

編集後記

(65巻 第8号 2019年8月)

マレーシアで開催されるアジア泌尿器科学会に参加するためにクアラルンプール行きの飛行機の中で、この編集後記を書いている。

学会の準備で忙しかったが、一昨日の夜はテレビに釘付けになった。なんと42年ぶりに日本人が米国のゴルフメジャーで優勝したのだ。昨年プロデビューしたばかりの二十歳の女性で、海外初の試合、それもメジャー大会での勝利となった。日本人はプレッシャーに弱いのか、いつも最終日に崩れることが多かったので、まさか新人が優勝するとは思ってもよらなかった。それにしても、最後の5メートルの優勝パットは圧巻だった。打った瞬間「強い」と思わず叫んでしまったが、同じようなゴルフファンもいたはずである。ボールは軽いスライス曲線を描いてカップの向こう縁にあたって入った。入らなければ2メートルはオーバーしていたと思う。

「スマイルシンデレラ」と呼ばれているが、おそらく最終日は緊張でいっぱいだったと思う。日本中の男性ゴルフファンは、明るさと心の強さを併せ持つ日本女性を誇らしく思ったに違いない。

(小川 修)